

新基地建設反対名護共同センターニュース

コロナ禍でも非暴力の座り込み続く



11月30日午前9時のゲート前の様子



11月25日のゲート前

コロナ禍の中でもキャンペーン・シユワブ前では月曜から金曜日まで少ない日で30人、多い日で100人ほどの県民と支援者が非暴力の座り込みを続けています。

「オール沖縄会議」はできるだけ「密」を避け、機動隊から「ごぼう抜き」をされる前に自主的に移動するように呼びかけています。機動隊員も強制移動する前に「ご自分で移動してください」と「説得活動」しています。座り込む人々は、思い思いのタイミングで移動します。

こうした愚直ともいえる行動が、防衛局の工事計画を遅れに遅らせ、昨年の県民投票結果で示されたように県内外の世論に大きな影響を与え、支持を広げています。

コロナ禍で第1土曜の県民大行動は中止になっていますが、「非暴力の座り込みこそ勝利への道」と不屈のたたかいが続いています。

不屈のたたかいが世論を味方に勝利への道

「山を壊した土で海を壊すな！」安和、塩川港でも抗議続く



安和港入口で抗議↑抗議のため渋滞中のダンプ↑

鉱山で土砂掘削中



海上から運搬船に抗議するカヌーチーム



琉球セメント鉱山から埋め立て用の赤土が相場の3倍の高値で売られ大浦湾へ海上輸送されています。安和港と塩川港では、本部町や南部の島ぐるみ会議、海上チームなどが抗議行動を継続しています。(写真は11月27日、安和港周辺)

新基地建設反対 名護共同センターニュース

(2020年版)



新基地建設反対名護共同センター

〒905-0011 名護市宮里 447-20 丸平第2アパート 102号
 TEL 0980-54-8555 FAX 0980-54-8556
 Email nago.kyodoc@bird.ocn.ne.jp

センターニュース合本予約受付中!

好評の名護共同センターニュース2020年版の合本(左写真)を予約販売します。当ニュース2020年の269号から年末の322号まで54号分を1冊にまとめ年始めに発送する予定です。コロナ禍の中での辺野古の不屈の闘いの貴重な記録。永久保存版です。

頒価一冊1000円(B4版白黒印刷・送料込)
 申し込みは名護共同センターへ(最上欄参照)

知事による設計変更不承認を支援する

県民集会にご参加を!



左写真は、今年9月11日に開かれた県民広場での緊急集会の様子

日時: 2020年12月18日(金) 12:10~12:50
 場所: 県民広場(県庁前)
 主催: 辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議
 ※旗、プラカードは集会の趣旨に合うものご持参を。
 ※体調管理の上、マスク着用でご参加を。
 ※コロナ感染症状況で集会を中止する場合があります。